

南極観測と雪氷化学の不思議

—未踏の“ち”、白神、知床、南極と氷の化学—

化学は物質の変化を対象にする学問です。氷の中の化学と聞いてどのようなイメージをもたれるでしょうか？

モノが変化しないように凍らせ、氷詰めします。きっと、モノにとって氷の中は静かな落ち着いた世界に違いない、と思われることと思います。しかし、意外と氷の中は忙しく、いろいろと動き回っています。

南極の雪の中は風が簡単に通り抜け、下からも太陽の光が届きます。

アカデミックカフェでは、私が研究に魅せられた話を大自然が残る日本の山の話から始め、氷の化学の話、そして数ヶ月前に居た南極での調査研究の内容について紹介します。南極での生活や移動、砕氷船“しらせ”の中やそこでの生活も紹介します。

カタリスト

たけなか のりみち
竹中 規訓



大阪府立大学
工学研究科 教授

<研究分野>
環境化学、環境測定、異相の化学

<研究テーマ>
凍結の化学、乾燥の化学、環境中
微量物質の測定法の開発と測定、
大気中／水中の有害物質の測定、
バイオディーゼル燃料の研究

①平成28年 7/15 (金) 18:30-20:30
白神、知床、南極の自然と動物

②平成28年 8/18 (木) 18:30-20:30
氷の化学と南極での研究

③平成28年 9/23 (金) 18:30-20:30
南極の不思議、氷化学の不思議

定員 40名(先着順。定員になり次第切。)

※いずれも受付は18:00-

参加費 無料

持ち物 「氷」「雪」「山」「自然」というテーマに沿った本。

※本を用いた自己紹介の時間があります。また、皆様がお持ちくださった本を集めてライブラリーの一角に南極コーナーを作りますが、寄贈が難しい場合は遠慮なく当日お伝えください。

開催場所 大阪府立大学 I-site なんば 3階 まちライブラリー@大阪府立大学
大阪府大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル

申込方法 Email: acafe25@ao.osakafu-u.ac.jp (半角英数・第25回申込専用アドレス) にて受付
<件名>第25回 南極 <本文>①氏名 ②携帯番号 ③参加希望日 を明記してください。

主催・問合せ 大阪府立大学 地域連携研究機構 地域連携室 まちライブラリー係
opu-lib@ao.osakafu-u.ac.jp (申込先アドレスとは異なりますのでご注意ください。)